ニ付吾々ノ市ノ理事者ニ嘆願スルハ私ニ此間宮節ハ何分ノ理解同情ヲ以テ私達下級從業員ヲシテ決業者ナラシメザル様特別ノ努力ヲ所頼及此也

之私達ノ職首決定スルヲ否カハ三月市會ニ市長ヨリ提出セラレタル昭和六年度予算案中道路費中傭員級約百万円減額ノ如何ガ之ヲ決定スルモノニ此間右予算案審議ニ當リ職首サレル私達ノ宮後ノ惨メナ状態ニ依ツテ及ス社會ノ関係ヲ充分ノ理解ノ上職首計画ヲ取止メル様特別ノ所同情ノ上ノ努力被下度茲ニ再度ノ所頼上及此然シテ現在不安状態ニ置カレツヽアル私達ヲシテ安心シ作業ニ就業出来ル様重ネテ所願ニ及此也

6. 2. 20
2/53

普救第五七七號
昭和六年二月十九日　警視總監丸山鶴吉

内務大臣安達謙藏殿
社會局長官殿
各廳府縣長官殿（八廳府縣）

東京市從業員組合ノ解雇及將運動ニ関スル件（七）

要旨
1. 東京市役公同志會共同斗爭成立ス
2. 市役ハ二月十七日實行委員會開催　今十八日市役所ニ再嘆願書提出セリ
3. 市役ハ二十日迄市議訪問　二十日市民ニビラ撒布　二十一日頃大會動員　二十三日午後五時回答時動員計出ヲ了ス
4. 回答日動員ハ夜間ニ及ハントスルヲ以テ特ニ嚴禁ノ方針ナリ
5. 官下各関係警察署長ハ取締上遺憾ナキヲ期セラレタシ

標記運動具後ノ状況左記ノ通